



ハシゴン桜



2021.5.19 (水) No.14 編集責任者 橋山直記

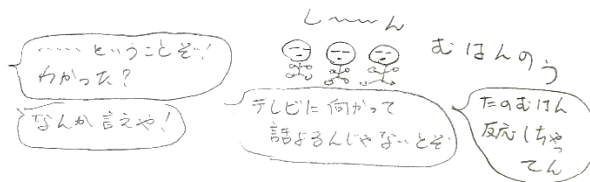
★頷く Part2★

さあ
この漢字
から読み始めよう

よく映画などでパート1がヒットするとパート2がつくられている。「エイリアン2」とか「ターミネーター2」など。今回は前回書いた「頷く」のパート2であるが、パート1が好評だったからとは無関係である！ただ単に、書きたりなかったことの続きであ〜る。では、前回のことをちょこっと思い出してみようかね。頷くという行為で、先生があなたのために、あなたを中心に、あなただけのために授業を進めてくれているような気分になる。ということ。

人は、自分の話を聞いてくれる人に向かって、話をする動物である。大仏や人形に向かって話をしてもらえないだけである。

前の学校では、



ということもあり、辛い思いをしたことを今でも忘れない。

しかし、頷く姿⇒頷き光線を出す生徒がいれば、その生徒を中心に先生は話をしようとする。(これを「ひいき」とか「差別」とか言わないように！)先生もあっ！いけない！！1人の生徒の授業になってる！！全員に授業を！！！！と思うはずである。

先生だって人間！頷き光線には弱いのである。どんな先生でも「頷く生徒」に視線は向く！

ということで、いつのまにかあなた中心の授業ができあがるのだ。いつも頷いている人が、たまにちょっと首をかしげてごらん。まちがいなく先生はもっとわかりやすい説明をしてくれるはず。

さあ、授業を征服してみないか！成績も必ず上がると思う。だまされたと思ってやってみてごらん！

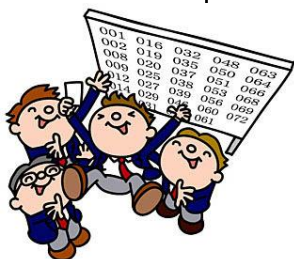
呟く

つゆやく！と呟る！
ハイ 2ヶ月の漢字覚えたい。

私がみんなに言われてうれしい言葉がある。それは「あ〜ね！」つまり「わかったよ」っていうことが伝わる言葉。さらにこの言葉「なるほどね」も含んでいると思われる。呟いた生徒も「ぼくちゃんと理解したよ」「わたし、ひとつかしくなってきたよ」と発した言葉を自分の耳で聞くことになるので、自己暗示効果もはたらく。何か食べて「おいし〜い」と発するとさらにおいしく感じるのと同じだ。

この「頷く」と「呟く」で中間点数アップ目指してごらん。

新聞記事より



悔しさばねに 受験勝ち抜き
(福岡市・高校生)

僕は今春、高校三年生になった。受験生というレッテルを張られて、この一年を過ごしていかねければならない。このプレッシャーを押しつけて、受験戦争に勝ちたい。あのころのような気持ちは、もうごめんだ。

当時僕は、中学三年生だった。私立高校入試の前、僕は自分でも驚くほどよく勉強していた。落ちて恥をかくのが嫌だったからだ。日ごろの努力が実ったのか、私立高校に合格することができた。これなら公立高校も受かると思った。しかし、私立の結果に満足した僕は、以前より勉強の量が減った。その結果、公立へ行くことはできなかった。

同じ悔しさを、二度も味わいたくない。公立高校に自分を落としたことを後悔させたい。だから僕は、この戦いに負けるわけにはいかない。うわべだけの勝者ではなく、真の勝者になるために、僕はこの手で合格をつかみ取りたい。